

こんにちは、
アルテ・プラサです。
(意味：アートの広場)

きれいだなぁとひろった石、
手にどんな感覚が伝わってきた？

石の形や模様は覚えているけど、
さわった感覚はあんまり
気にしていないよね。

いつもは気にしていない、
聞いたり、さわったりする感覚
に気づいたらおもしろいと思わない？

たとえば川の音を聞いたら、
どんなイメージがわく？

みんなが持っている想像力を
みせたい！ こういうことが
できるアートをもっと知ってほしいと、
アーティストと一緒に
ワークショップなどの活動
をしています。

ウェブサイト、見てね！



KIDS
ART
WEEKS

キッズアートウィークス

ねん くみ

なまえ

2025.1.14 火 ~ 1.24 金 三島市立錦田小学校

イラスト：マツナガマサエ デザイン：HAHIRE LLC



「アートはともだち」

みんな、絵やアート作品は好き？

好きでも嫌いでもない

どうして？

よくわかんないから

いろいろな作品をみていると、よく分からないから、好きに変わるかもしれません。

どこでみるの？

美術館ではたくさんの絵や彫刻などをみることができます。でも美術館に行ったり、アート作品をみたりする機会がないまま、大人になる人もたくさんいます。

小学生のあいだにたくさんの作品をみて、みんなで同じものをみても、それぞれ感じ方が違う、それでいいと気づいてほしいし、アートとも仲良しになってほしいなあ…。

どうしたらいいのかな？

そうだ！小学校だ！行こう！

小学校がアートでいっぱいになる日を何日もつくろう！

その間は普段できないようなアート体験をしてもらおうと、アートだけの「キッズ・アートウィークス」を約2週間開くことにしました。

どんなアート体験ができるか楽しみにしてみてください。

「キッズ・アートウィークス」の体験でアートに関心を持ったり、アートの体験をとおして、これからみんなが新しいことにチャレンジするときのヒントになったりしたらいいですね。

KIDS ARTWEEKS ～小学校がアートでいっぱい！～

会期 2025年1月14日（火）～1月24日（金）

場所 三島市立錦田小学校

主催 アルテ・プラーサ

協力 三島市教育委員会

助成 ふじのく未来財団「弥栄基金」 公益財団法人 カメイ教育振興財団

どんなことをするの？



学校が美術館に変身!?

ランチルームや図書館、中庭などにアーティストが作品を展示します。さわって楽しめる作品もあるよ。

アーティストが先生に変身!?

アーティストといっしょに作品を作ったり、作品を見たり、アーティストのおもしろい話を聞いたりするよ。



みんなも アーティストに挑戦!?

みんなの作品をアーティストの作品といっしょに展示します。あたらしい表現に挑戦してみよう！



1、2年生

みて、きいて、かんじて～てづくり楽器の音楽会～



おんがく しらすなかつとし
音楽：白砂勝敏

ふしぎな音をききながら
かんじたことを
からだぜんたいで
ひょうげんしてみよう！



3、4年生

みて、きいて、さわって、つくっちゃおう



おんがく しらすなかつとし
音楽：白砂勝敏



どうとく あきひと
動読：あきひと



びじゅつ ながやあきこ
美術：永冶晃子



びじゅつ にむらゆおん
美術：二村有音

国語の教科書にのっているお話の「げき」を
みんなで協力してあつというまにつくっちゃおうよ！

みんな！

みんなでキッズアーティストにチャレンジ

みんなの作品と、アーティストの作品をいっしょにランチルームに展示
します。ぜひチャレンジしてね。

5年生

- ①名画の謎解きに挑戦！
- ②絵や彫刻と対話しよう



こうし わたなべちはる
講師：渡邊千春

名画にかくされた秘密を謎解きしてみよう！
学校美術館に行ってみんなで作品鑑賞しよう。



びじゅつ ナガタトシヒロ
美術：ナガタトシヒロ

6年生

卒業記念アーティストトーク



こうし しらすなかつとし
講師：白砂勝敏

プロのアーティストの人生や、
大切にしていることの
話を聞きます。
作品もいっしょに味わおう！



なかよし

「つながる絵巻」にチャレンジ

みんなとアーティストで長い長い絵巻をつくろう



しらすなかつとし
白砂勝敏



おくむらゆうき
奥村祐喜



ながやあきこ
永冶晃子

作品を展示するアーティスト紹介

しらすな かつとし

白砂 勝敏 (美術家・演奏家)

私は物をつくるのが楽しくて楽しくて仕方ありません。身の回りにあるものを使い絵画や彫刻や音の出る作品をつくり演奏もしています。

私や他のアーティストの作品をみて、「人と違っていてもいい、自分の思いを自由に広げてもいいんだ」という気持ちが伝わるといいなあと思います。

今回の作品をみる体験、つくる体験の中からみなさんなりの、つくる楽しさ、みる楽しさを発見してくれたらいいなあ。



作品のある場所
中庭・
ランチルーム



ナガトシヒロ (美術家)

富士山のふもと朝霧高原で、絵画や造形（動物など形のある物をつくる）などのアートが続けるんだ。絵と形のあるモノを組み合わせながら、まだ見たことのない地点を目指し、作品づくりをしているよ。アートって何だろう？ きっと、冒険のようなもの。ワクワクするようなもの。4人のアーティストの作品をみて、何か感じてくれたら、見えないものが見えたらおもしろそうだね。もっと面白いのは自分でやっちゃうことなんだ。アートって何だろう？ ボクらと一緒に冒険しよう！



作品のある場所
図書室



おくむら ゆうき

奥村 祐喜 (美術家・中学校教諭)

沼津市の中学校で美術教師をやりながら、いろいろな素材を組み合わせる（ミクストメディア）ことや、触れる作品をつくっています。美術グループで、作品づくりの勉強会もしながら、展覧会では、みる人とアーティストと一緒に作品づくりをしています。

みんなが「さわる作品づくり」に挑戦できるよう、「いろのたわむれ」のピースをたくさん用意します。このピースを使って、友達や先生と今まで想像もしていない世界を体験してみましよう。みんなと会えることを楽しみにしています。

ながや あきこ

永治 晃子 (美術家)

「インスタレーション」という空間を体験してもらおう美術作品を作っています。マイクを手に音を探しに行ったり、木材で大きな物を作ったり、絵を描いてイメージを表現したり。そんな全てが私にとっての制作です。その中で出てくるイメージをつなぎふくらませて、一つの作品に仕上げていきます。

みんなは毎日の生活で「時間」を考えることはありますか？ すごく長く感じる10秒もあれば、あっという間に過ぎてしまう3時間もあります。いつもとちょっと違った学校は、みんなにとってどんな時間を感じる場所になるのかな？ 楽しみにしています。



作品のある場所
ランチルーム



作品のある場所
ランチルーム

